



あおぞら

株式会社 ひこうせん
2019年6月1日 第145号
〒263-0012
千葉市稲毛区菟台町 632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐



谷津バラ園 & 一幸ランチ

5月16日(木) 時より雨がパラつく空模様でしたが、谷津バラ園に行ってきました。入口には「本日は80%の開花です」と書いてあり、昨日は60%だったので更に20%開花しています。

園内に入ると昨日よりバラが一回り大きくなつたようです。さらに美しく咲いています。「好きな色のバラの前写真撮りましょう」と言う「何色にしようかしら?」とバラ選びが始まりました。

ピンク色のバラと一緒に一枚撮った方もオレンジ色の前でポーズを決めている人を見ると「この色も良いですか」と嬉しそうに並んでいます。皆さんの気持ちが華やいてるのが伝わってきました。

園内をゆっくり散策し丘の上から一面に広がる絶景を楽しんだ私たちは「香りの庭」へ、香りの違いを楽しみながらお洋服にバラの香りを付けようとパタパタと奮闘している姿が愛らしくて少女のようでした。

お昼は「一幸」でお食事をして大満足で帰ってきました。

認知症サポーター養成講座

4月18日(木) 認知症に関する正しい知識と理解を身につけることを目的に認知症サポーター養成講座を受講しました。

キャラバンメイト(講師)は、あんしんケアセンター天台・伊東朋子さんです。講座にはご家族11名スタッフ18名が参加しました。

ひこうせんは認知症に特化した小規模の介護施設で、認知症介護の知識と技術を持ったスタッフが対応しています。

スタッフは、個々の入居者の皆さんの状況に合わせたケアには研鑽していますが、今日は認知症全般の症状やかかり方の基礎を習い、地域で暮らす認知症の人にも適切な対応が行えるように具体的な事例を挙げながら学ぶことが出来ました。

参加されたご家族からは、認知症の親に対し理解する気持ちが深まり、温かく見守つてあげたいと思つたという感想が寄せられました。

スタッフからは今日の学びを今後のケアに生かし、地域に暮らす認知症の皆さんにも役立てる様に貢献していきたいと感想がありました。

ご家族の皆さんとスタッフが認知症について共に学び知識を深めることができた有意義な研修会でした。

2019年第1回運営推進会議

4月18日(木) 今年度第1回目の運営推進会議が開催されました。

会議は幸有会記念病院・福富先生、あんしんケアセンター天台・伊東様、ご家族15名、顧問、施設長、スタッフ15名、総勢34名の大会議となりました。

慣例となつている現況報告では入居者の平均年齢が90.6歳、要介護度は2.7と過去最高となつたことを伝えました。

福富先生からACP(アドバンス・ケア・プランニング・人生の最終段階の医療、ケ

アについて話し合い共有する取り組み)について医療側からのアドバイスがあり、ご家族の質問にも回答して頂きました。また3月に行われた外部評価家族アンケートの内容と回答が行われました。身体的拘束適正化検討委員会も開かれました。

今回の会議に参加したスタッフは、ご家族とホームの関わりの大切さや、家族の思い、ホームに寄せる意見や要望を前向きに受け止め、サービスマンに活かしていくホームの姿勢に、理解を深めると共に、この運営に自分たち一人一人が携わっていることに身の引き締まる思いで一杯になったと思います。

お忙しい中、沢山の方にご出席頂き誠にありがとうございました。